

聖愛

八月号
原町聖愛保育園
二〇〇六年八月一日 発行

長かった梅雨も間もなく明けそうです。これからは子どもたちの好きな夏が本格的に始まります。降り注ぐ太陽の光、蝉の鳴く声、冷たい水、どれも神様の与えてくださった大切な賜物です。夏の暑さに負けず、神様からの恵みに感謝して、毎日を元気に過ごしたいです。

探して見つけ、見つけて広がる

自然には、子どもたちの探究心をかきたて、興味の目を開かせてくれる不思議がたくさんあります。その不思議の世界に引き込んでくれる魅力は、園庭の片隅の小さな自然の中にもあるようです。

夕方の園庭では、砂場用の小さなバケツやカップを手に持った子どもたちがあちらこちら歩き回り、植木鉢をひっくり返して虫探しに夢中です。自分の見つけた虫への思い入れは特別のようで、「見て！ほらここがこうなってる」と、大人が気づかない小さな違いも説明してくれれます。ミミズが見つかればカモの餌に。青虫を見つけた子も、「これはみつちゃん(カモ)たべるかな？」と思案顔。それぞれが、探して見つけ、見つけて喜び、見て気づいて、もっと知りたくなって、また探す。こんな光景が日々繰り返されています。子どもたちは自然の中で、見る、触るなど自分の係わりの全てを通して刺激を受け、感性が磨かれます。自然は、目に映るものにとどまらず不思議や恵みなどが奥深く、私たちに多様なものを与えてくれます。それだからこそ、小さな虫たちも子どもたちの心を惹きつけているのだと思います。

解剖学者の養老猛司医師は、子どもたちから続けている昆虫採集家でも有名です。また、アフガンで難民の診療に携わっている中村哲医師は、「子どものころよく昆虫採集や観察をして、昆虫の世界にのめりこんでいった。今の自分の始まり(医師としての原点)はそこにあつた」と語っておられます。思わず、園庭で夢中になっている子どもたちの姿を重ねました。

私が園庭で花の手入れをしていると、一歳児が寄って来て、顔を覗いて「いた？」と聞くのです。年上児が虫探ししている様子をいつも見ているので、同じだと思つたのでしょう。年齢的には、探して楽しむまでにはまだいきませんが、興味が芽生えていることを感じました。

園長 遠藤美保子

8月の主題 「ゆったりと」

暗唱聖句 「イエスはわたしたちのために命を捨ててくださいました。

そのことによって、わたしたちは愛を知りました。」ヨハネ13章16節

クラス	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	・全身を使って探索を楽しむ。	・温水遊び(沐浴、マッサージ、遊具をつかむ) ・砂遊び ・追いかっこ(ハイハイ、つかまり立ち) ・マット、タオル遊び(のぼる、おりる、ゆらゆら)	・月齢に合わせた感触遊びや探索遊びが、十分できるよう思いを引き出す。 ・砂、水など素材に触れ、心地よさを味わうと共に、関心を持って身の回りの物に触れてみようとするを大切にします。
つぼみ 1歳児	・自分の好きな遊びを繰り返し楽しむ。	・色水遊び ・ボディペインティング ・スポンジで水遊び ・洗たくごっこ ・跳ぶ、降りる、くぐる	・ゆったりと遊べる時間配分をして、余裕を持って遊び、全身で感触を楽しむように工夫する。 ・「自分で」という気持ちを大切にするために、先取りして手助けするのではなく見守り、「出来た」という満足感が味わえるようにする。
はな 2歳児	・一人ひとりが遊びを満足いくまでやってみる。	・絵の具遊び(筆を使って) ・ボディペインティング ・プール遊び ・追いかっこ ・音楽に合わせて体を動かす	・水に対して恐怖心のある子どもには、個別対応をして徐々に慣れさせる。 ・色の楽しさを経験し自由に表現できるようにする。 ・木陰で過ごし、風の心地よさを感じるなど、ゆったり感を感じ取れるようにする。
ファミリークラス	・友達の行なっていることに関心を示し、自分も何度も取り組み、楽しさを知る。	《室内》 ・石を魚に見立てて、ペイント ※3 ・ハケを使って流れを表現 ※4 ・水彩画(筆で川を表現) ※4 ・はじき絵 ・吹き絵 ・福祉展に向けての作品作り	・水の流れや、浮く物を体験して楽しさが感じられるようにする。 ※1 ・ゆったりとした雰囲気で行なうことができるよう、環境作りに心がける。 ・絵筆の使い方や片付けの方法を丁寧に知らせ、自分で責任を持って行えるようにする。 ※4
	・友だちと一緒に遊びを共有して楽しむ。	《戸外》 ・川遊び(川に入る、樋流し、バケツリレー、魚釣り) ※1 ・実際の川で遊ぶ(仕掛け作り、魚や川の生き物に触れる) ※2 ・ボディペインティング ・プール遊び ・泥遊び ・鼓笛隊 ・おとまり会	・川遊びや夏の体験を言葉で伝え、楽しかったことや感じたことが表現できるようにする。また友達の話しをよく聞けるように指導する。 ・初めて経験することも、年長児に誘われてやってみる勇気を大事する。 ※1、2 ・いろいろな画材を用いて、描く楽しさが体験できるようにする。 ※3
	・友だちと力を合わせることの大切さや楽しさを味わう。		・川の石や砂、流れの感触を味わい、また潜る、泳ぐなどにも挑戦できるように、状況や個々に合わせた必要な配慮をする。 ※2 ・子どもの「やりたい」という意欲を引き出し、関連する会話をしながら想像を膨らませ、楽しんでじっくり取り組めるようにする。 ※4 ・目的に向かい、友だちと協力し合って行動することと、一人ひとりが責任をもって行うことができるように促す。

＜ 8 月の予定 ＞

日	園の予定	職員の予定
1 (火)	じゃがいも掘り	療育センター研修(～2日)
2 (水)		職員会議
3 (木)	小人さんの音楽会	聖書研究
7 (月)	卒園児交流(つき・3,4年生)	
8 (火)	川遊び(ほし・つき組)	
9 (水)	しゃりん梅訪問	マネージャー会議
10 (木)	ポップコーン	
11 (金)	避難訓練	
17 (木)	しゃりん梅訪問 14:30～	企画会議
18 (金)		ほれん役員会
19 (土)	お泊まり会(～20日)	
21 (月)	しゃりん梅訪問	
22 (火)	合同礼拝	
23 (水)		給食会議
24 (木)	小人さんの音楽会	
25 (金)	川遊び(ほし・つき組)	
27 (日)	ほれん親と子のつどい	
28 (月)		研修センター主任保育研修
29 (火)		園内研修
30 (水)		構造化会議
31 (木)	ポップコーン	

「平和」を願って・・・

8月は原爆投下のあった日(広島8/6、長崎8/9)や、終戦記念日(8/15)があり、特に「平和」について考えさせられる月です。

戦争や争いごとは残酷なことです。たくさんの人たちが殺され、多くのものが失われ、怪我や心の傷を負って、私たちに何一つとして良い結果を与えてはくれません。

保育園では毎日の礼拝で、自分のことだけではなく、世界中の様々な苦しみの中にある人々のためにもお祈りをしています。ぜひ、ご家庭でもこの機会に、平和に関することについて話し合しましょう。

ファミリークラスでは、平和について考えられるような絵本の読み聞かせをしています。

※貸し出し絵本にありますので、ぜひご利用ください。

- ・ピカドン
- ・灯籠流し
- ・広島のピカ
- ・かわいそうなぞう
- ・地雷ではなく花をください

川遊び(つき・ほし組) 8日(火)・25日(金)

- ・場 所 新田川上流
- ・持ち物 水着、着替え、タオル、濡れてもよい靴

先月の川遊びは雨のため、川に入って遊ぶことは出来ませんでしたが、バスに乗って区内の、色々な川をめぐって見ました。子どもたちは、増水した川に驚いたり、流れる様子を見たりしてとても喜んでいました。わんぱく遠足を経験したつき組の子どもたちも、羨ましそうにしていたほし組の子どもたちも、今度こそは川に入りたいと楽しみにしています。

※8時30分まで登園。時間厳守。現地にはバスで行きます。(場所は変更することがありますのでご了承下さい。また、小雨決行ですので、持ち物を忘れずに持たせて下さい。)

ゆったりと・・・ゆとりを持って

時間にゆとりがないと、様々なことに対してどうしても雑になってしまいがちです。例えば子どもも、登園後の朝の準備で、早く遊びたいがために、靴や制服をぐちゃぐちゃのままロッカーに片付ける。不具合や不都合が生じると、友だちのせいにする…。何事にもこのような気持ちで取り組むと、話も聞けず、準備するものを忘れてたり、次何をすればよいのか分からなかったりします。落ち着いて行動することに心掛けると、余裕ができ、一つひとつのことを丁寧にやる事が出来ます。(身の回りの整理整頓。玩具等の片付け。作業や手伝い。友だちとの会話などなど。)

園では、朝の遊びや課題、手作業など年齢に合った活動を、ゆったり・じっくり取り組めるように、一日の時間



配分を考えています。しかし中には、周りのことに気をとられ落ち着いて一つのことに取り組むことが出来ない子どももいます。短い時間からでも、今やることに気持ちを向けてじっくりと取り組めるように、指導・配慮しています。

元気に夏を乗り切りましょう。

この時期は暑さのため、疲れが取れにくくなり、食欲不振や睡眠不足にもつながっていきます。この「夏バテ」を防ぐためにも毎日の生活リズムを整えるのが大切です。毎日を元気に過ごせるように次のことに気をつけましょう。

- ・ 食事は三食きちんと摂り、冷たい飲み物ばかり飲まないように気をつける。
- ・ 十分な睡眠と、早寝・早起きの習慣を守る。
- ・ エアコンの使用は、外気温と室内温度の差が極端にならないように気をつけ、体を冷えから守る。
- ・ 毎日入浴をして血行をよくし、一日の疲れをその日のうちにとるようにする。



お泊まり会 ☆ 卒園児交流事業 ☆

- ・ 日 時 8月19日(土)午後 3時30分～
20日(日)午前 10時15分
- ・ 場 所 原町聖愛保育園
- ・ 対 象 つき組、小学3、4年生

小学生と一緒に役割を分担して、一つ一つの作業を協力し合って取り組み、達成したときの喜びや最後まで行なう責任感を知ります。今年も昨年同様にドラム缶風呂やナイトプール、キャンプファイヤー、テントに寝ることなどを楽しみます。詳細については後日お知らせいたします。

運動会 2006年9月30日(土)

- 会 場 原町第二小学校体育館
- テマ 「川」
- サブテーマ 「流れる、運ぶ、つながる」



運動会までに、様々な経験や体験を通して感じた「川」を表現し、さらに、今後の活動に活かせるように内容を検討しています。保護者の皆様と一緒にできる競技もありますので、お楽しみにして下さい。